

# 愛Pが行く!!!

## 知立市の魅力発見旅 No.6

### あじやっ

こんにちはー愛知大学広報サークルの愛Pです。第6回目となる今回は、パティオ池鯉鮒（知立市文化会館）で行われた、パティオDEクリスマス2019〜海の世界のクリスマス〜に行ってきましたー！屋内型イルミネーションを開催しているということで、主催者、ボランティアスタッフ、来場者の皆さんにお話を伺ってきました。

### 主催者の声

イベントを主催する、(一財)ちりゅう芸術創造協会の戸谷さんによると、地域の皆さんの拠り所となるような場所を目指すとともに、文化、芸術を始めるきっかけになればという思いで、このイベントを開催されているそうです。今年度のイルミネーションは海の世界がテーマで、毎年市民ボランティアスタッフと試行錯誤を重ね、多世代の人に楽しんでもらえる企画を考えています。プロジェクトエグゼクティブマッピングで瞬間ごとに表情が変わる魚型の顔出しパネルや、映像作家による海の世界



をイメージした映像、車イスやベビーカーが通りやすいように広く作られた通路など、様々なところで気遣いやこだわりが感じられる素敵な空間でした。

### 工作教室

### 松ぼっくりでつくる世界にひとつのクリスマスツリー作り

ボランティアスタッフ20年目の薫田さんによると、今回のイベントの準備は9月頃からスタートしたそうです。松ぼっくりを拾い集めることから始め、スタッフの持ち寄り、今年は約2千個用意したそうです。選別や色付けはス



タッフそれぞれが時間のある時に訪れて準備を進めていたそうです。実際にイベントを迎え、子どもたちとたくさん出会うことがとても嬉しかったそうです。既製のものではなく、手作りする事で、自分のもの、という実感がより湧いてくると思います。「毎年とってあるよー」というお子さんもいました。

### イベント参加者の声

#### 刈谷市在住の親子

Q. 何でこのイベントを知りましたか。

A. 会場でアンサンブルの演奏をしていた母親からの勧めです。

Q. 実際に来られてみてどうですか。

A. 無料で見られるうえに、寒いのは子どもにちょうど良いです。子どもはキラキラしたものが好きで、特に電球で作られたサンタさんが気に入っています。工作のコーナーのクリスマスツリーは去年も作りました。

#### 安城市在住の親子

Q. 何でこのイベントを知りましたか。

A. 友達の紹介で知りました。

Q. イベントに来られてどうですか。

A. 子どもが夜早く寝てしまったため、イルミネーションを子どもと見ることを諦めていたので、寒くなく昼間に見られるのは嬉しいです。

Q. お子さんが何か気に入ったものはありましたか。

A. 子ども目線に電飾の飾りがあるのので、その電飾のキラキラにふれあい笑っていました。

#### 安城市在住の親子

Q. イベントに参加してみたいかですか。

A. すごくきれいです。子どもが

いるので、寒くなくイルミネーションが見られるのはとても良いです。工作のコーナーでは、家ではなかなか出来ないことを気軽に体験することが出来るので、とても楽しんでいます。

Q. (お子さんへ) 作るときに何か工夫していることはありますか。

A. なるべくパーツを同じ場所に置かないように、一枚の葉っぱに一つのパーツずつ離して置くことです。

寒くなく昼間に見られるイルミネーションは子ども連れの保護者にとっても喜ばれていました。工作教室では真剣な顔で細かい作業を熱中しながら行う子どもたちの姿も見られました。どの空間も子どもたちと保護者の笑顔に溢れていました。

### 編集後記

初めて屋内型のイルミネーションを見て、小さい子どもでも暖かい場所を楽しむことが出来るという点がとても良いと感じました。来年はどのようなイルミネーションが見られるのか今から楽しみです。

来年度の「愛Pが行く!!」のコーナーは年4回の掲載となりますので、よろしくお祈りします。

